

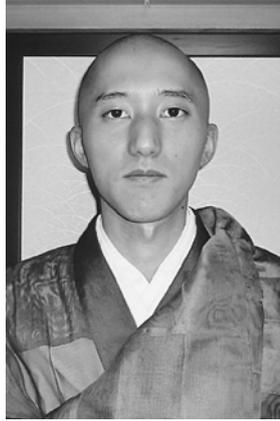
東光寺報

●編集・発行
曹洞宗 東光寺
☎359-0012
所沢市坂之下383番地
TEL/04-2944-3531
FAX/04-2945-2408

「今思うこと」

東光寺住職

洪谷俊成



檀信徒の皆様ご健勝の事と思
います。

今年の三月十八日より、昨年度計
画しておりました金毘羅堂の修繕工
事が始まりました。会長様、役員様
をはじめ檀徒会皆様のお力をもって
この工事を始める事が出来ました事、
心から感謝申し上げます。建物の完
成は九月末を予定しております。

今年の五月より新元号令和となり
ました。万葉集の梅の花の歌三十二
首序文「時、初春の令月にして、氣淑
く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は
珮後の香を薫す。」より人々が美しく
心寄せ合う中で文化は花咲くとい
う思いが込められているそうです。

金比羅堂もまた沢山の方の思い
から二百年以上の時代を築きあげ
てきました。今回の修繕もまた更
なる時代への一歩であります。

戦争のない平和な時代であって
も人の中の不安や悩みは無くなる
事は無いですが、両祖、道元禪師、螢
山禪師の示す生き方は、多くを求め
る生き方を見つめ直し、自己をつつ
しみ、ともに思いやり、分かち合う
社会の実現であります。

人に迷惑をかけない生き方と人と
関わらないで生きる生き方は違う生
き方であり、どんな人でも人と関係
をもって生きていくわけです。自分
を見つめ直し、人を思いやる気持ち
が時代や文化様々なるものを支える人
の生き方になっていくわけです。

お寺も檀家さん皆さんのご先祖
様への思いが重なって歴史を繋げ
てまいりました。これからも皆さ
んと共に、歩んだ歴史を守ってい
きたいと思えます。

合掌

東光寺の近況

檀徒会会長

内藤厚嘉



梅雨の候、檀信徒の皆様いかが
お過ごしですか、益々ご清栄のこ
ととお慶び申し上げます。

さて、平成から令和に変わり何
かと気分が一新された感じでござ
います。寺報に依り東光寺の近況
をご報告申し上げる時期になりま
した。

お陰様で東光寺におきましても
順調に推移しております。これも
皆様のご理解とご協力の賜物と深
く感謝申し上げます。

昨年度、計画していた金毘羅様
お堂修復工事も三月十八日より着
工の運びとなりました。

皆様方には多大なるご寄付を頂
きありがとうございます。

詳細につきましては後日ご報告
させていただきます。

完成は九月末日の予定です。工

事でご迷惑をおかけいたしますが、
本堂におまつりしておりますので
ご参拝くださるようお願いいたし
ます。

一月六日、住職婦人、千夏さん
には次男(香成)が誕生致しました。
健やかに成長されています。誠に
おめでとございます。

今後の計画と致しましては、金
毘羅様お堂完成祝賀会、住職の晋
山式を行なう予定をしております。
詳細については役員会で決めて行
きたいと思えます。

今年、五月中に真夏日と異常
な天候でございます。皆様方には
どうぞご自愛頂き終わりにさせて
頂きます。

